



発行日 2025年1月15日  
発行人 田辺 証夫  
編集人 小堀 日出春

LMI世界宣教会はリーベンゼラ・ミッション・インターナショナル（LMI）に加盟している日本の宣教団体です。

## Bangladesh Report

### バングラデシュに戻りましたが、

バングラデシュ医療宣教師  
近藤 恵

みなさまお元気ですか？新しい年をどのように迎えておられるのでしょうか？去年は、地震、事故、各地の戦争などが続き悪の力を常に感じている1年でした。

私は、3年近く待ち続けていたバングラデシュへのビザを10月初旬に与えられました。これは、日本のバングラデシュ大使館から与えられる3か月のエントリービザです。

10月23日には、ジョイランクーラに到着。当初3年間もベンガル語を使っていないし、手術もしていないので、ドクター・ルーシーの外来と回診に付いて、ゆっくりベンガル語や薬の名前を思い出していこうと計画していました。ところが、着いた翌日から3日間、ドクター・ルーシーは、親せきの結婚の準備や、病院の会議で忙しく、とてもそんな余裕はありませんでした。働き始めて2日目は手術日でした。手術室に行ってみると、すでに3回目の帝王切開という患者さんが横たわっています。さらにヘルニアの手術が予定されていました。そして病棟から呼ばれて行ってみる



ジョイランクーラ・クリスチャンホスピタル周辺の光景

と、若い女性がひどい腹痛で寝ています。エコーをしてみると、お腹の中に腹水があり、どうも虫垂が破裂して腹膜炎を起こしているようです。これは放置しておくわけにはいきません。ということで、躊躇する間もなく、この日、3件の手術をしました。

躊躇する間もなかったのが、良かったのでしょうか。3日目からは普通に働き始めました。薬の名前は忘れているものもあるのですが、そこは看護師さんたちが教えてくれます。自分で「3年間のギャップがあっても働けるもんだなあ」と感心していました。病院の中でも外でも、みんなが嬉しそうに挨拶してくれます。「ここが私の働く場所なんだ」と改めて思いました。

実は、これを書いているのは一時帰国の途中です。本当は3か月のビザの期限がきれる前、1月4日にはまたバングラデシュに戻り、ビザの延長の手続きをしつつ4月まではいるつもりでした。ところがバングラデシュから連絡があり、現在の政府が安定していない状況では、ビザの延長の手続きがいつ終わるのか予想ができず、今は日本にいた方がいいだろうという連絡がありました。1月4日に向けて全力疾走していた私は一瞬、力が抜けた感じでした。でも主が最善のことをしてくださるだろうと信じます。ビザの延長ができれば、バングラデシュと日本を行き来しながら働き続ける計画です。新しい年がどのようなのかはわかりませんが、みこころにしたがって歩みたいと思います。お祈りに感謝します。

#### 【近藤恵医療宣教師を支える会】

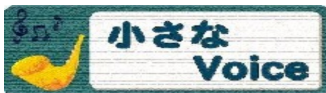
〒329-0403 栃木県下野市医大前3-7-1  
☎0285-44-7564 自治医大前キリスト教会気付

E-mail: meg0\_02007@yahoo. co. jp

【現地】 Garo Baptist Convention  
Christian Health Project  
Joyramkura.p.o. Haluaghat 2260  
Mymensingh, BANGLADESH

#### 【祈りの課題】

- ビザの延長ができるように。
- ジョイランクーラのドクター・ルーシーとドクター・タポシュのため。
- 無牧の派遣教会・自治医大前キリスト教会のため。
- 一人暮らしの高齢の母が守られるように。
- 母と姉の救いのために。



木島 正敏  
LMI世界宣教会協力理事



## イエスは群衆を見て

ユダヤ人たちは、自分たちの礼拝を守ることに忠実でした。一つの町に10人以上が居住していると、そこにはかならず会堂（シナゴグ）を建てて、安息日の礼拝を大切にしていたそうです。子どもたちは幼い時から読み書きを習い、聖書を教えられました。こうして、彼らはローマの支配下にあっても、神の民としてのアイデンティティをしっかりと受け継いでいたのです。

礼拝では会堂司が聖書の巻物を用意し、これとと思う人に朗読と説教を頼みます。ナザレでの礼拝の情景がルカ4:16-22にあります。

「それからイエスはご自分が育ったナザレに行き、いつもしている通り安息日に会堂に入り、朗読しようとして立たれた。すると預言者イザヤの書が手渡されたので、その巻物を開いて、こう書いてあるところに目を留められた。」（ルカ4:16-17） 宣教旅行に出かけ

たパウロも同じ様に、安息日にその地の会堂で説教をしました。（使徒13:14-16）

さて、イエス様が会堂で教え、御国の福音を宣べ伝えていられると、説教を聞きに集まっている人々の状態に目がとまりました。どの町や村の礼拝にも病に苦しむ人々が大勢いました。彼らは助ける者もなく、弱り果てていたのです。ですからこうあります。

「それからイエスはすべての町や村を巡って会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病気あらゆるわずらいを癒された。また群衆を見て、深くあわれまれた。彼らが羊飼いのない羊の群れのように弱り果てて倒れていたからである。」（マタイ9:35-36）

「主のあわれみ」。これがイエス様の福音宣教の原点です。できるだけ大勢の人に教え、あらゆる手段を使って福音を聞かせ伝えるのに腐心しがちの現代の教会へのメッセージがここにあるようです。イエス様は礼拝に集まる人々の痛み苦しみを見つめて深くあわれみ、彼らの必要に応えられた。私たちの携わる宣教の働きの原点も、主のあわれみから生まれたものであることを大切にしたいと思います。

（本郷台キリスト教会アドバイザー 牧師）



昨年9月20日から約3か月間、リーベンゼラ宣教団（LMI）のインパクト・チーム（6人）が日本各地で様々な体験をしました。そのうちの一人、ジョセフィーヌ・ホルバインさん＝写真＝の証しを紹介します。

\*\*\*\*\*

私は、リーベンゼラ宣教団のインパクト・プログラムで3か月間、日本に滞在しました。ヨーロッパ以外の国にこれほど長く滞在することは



生まれて初めてです。そのお蔭で日本文化の多様な側面を経験することができました。日本にまた来たいと心が動かされたことが多くあった反面、日本で生活する難しさも思われました。

初めて東京都心に行った時に明治

神宮を見学しましたが、その後も日本にいる間にたくさんの神社仏閣を見かけました。今の時代にそのような偶像礼拝が行われているのを見たことも経験したこともありませんでした。偶像の神が目を覚ますために、手を打ち鳴らしてお金を投げ入れなければならないというのは、神というお方について、耐えがたいほどひどい考え方をしていると私には思われました。また、願い事が書かれた絵馬を見て、とても悲しくなりました。その絵馬を読みながら、木の板に願い事を託したお一人おひとりが、祈りを実際にお聞きになり、ご計画に従って祈りに応えてくださる本当の神様にいつか出会うことができるようにと祈りました。日本でクリスチャンとして生きることは簡単ではないと聞き、また事実そうであるのが分かりましたので、それだけ一層、日本のクリスチャンから深い感銘を受けました。皆さまが、これからも恐れることなく、強く雄々しくあられますように、私たちの素晴らしい神様に信頼し、このお方に忠実であり続けることができますようにと願っ

ています。神様は信頼に報いてくださるお方です。

私が訪問した諸教会での交わりは、多くの薄暗い神社やお寺とは対照的でした。どの教会でも最高のおもてなしを受けました。教会には一致があり、愛と光が輝いていました。キリストにある家族は日本であっても同じであること、またその交わりの一員であることはどれほど価値があるのかを教えてくださいました。たとえ数が少なくとも、日本に置かれているクリスチャンは、なおさら輝いて見えます。神様はこの国で、まだまだ素晴らしいことをご計画されていると確信しました。神の子どもたちは皆、神様の目に大切に価値のある存在です。ドイツに戻ったら、日本の教会にある「一致」を自分の教会に持ち帰りたいと思います。日本から多くを学べたこと、また私たちクリスチャンは、全世界で、一人の偉大な神様によって、信仰の兄弟として一つに結ばれていることを嬉しく思います。世界中どこにあっても、神様は唯一、善良で偉大な全能のお方です。

# New York Report

ニューヨーク周辺邦人宣教・宣教師  
笹川雅弘・由利子

## 祝されたゴスペル・ クリスマスコンサート

秋のゴスペルワークショップの集大成であるゴスペルクリスマスコンサートが2024年12月14日に行われました。毎年この季節は体調を崩して出演できないメンバーが出る場合が多いのですが、今回は大人28名、子ども28名、それぞれ一名も欠けることなく日頃の練習の成果を存分に発揮しました。約200名の入場者と56名の出演者が一体となって盛り上がり、とても祝されたコンサートとなりました=写真下。今回のバイブルメッセージでは、曲目の中にヨハネ3章16節をそのまま歌にした「God So Loved the World」があったので、この箇所からダイレクトに救いの招きのメッセージをいたしました。当日のコンサートの様子は、以下のリンクからいつでも見ることができます。お時間のある方はどうぞご覧ください。  
<https://drive.google.com/file/d/1KpC6HlnKcGjYRL-73JXcLeQ1Lvb-n42k/view?usp=sharing>



### 【祈りの課題】

- 秋のゴスペルワークショップに参加し、コンサートに出演した求道者とコンサート入場者、親子クリスマス会に参加した求道者ご家族の上に一層の求道心が与えられ、恵みによる信仰が与えられるように。
- 日本で療養中の笹川由利子師の守りといやしのために。
- 宣教活動継続のため経済的が必要が満たされるように。

連絡先：笹川雅弘宣教師を支える会  
電話：045-931-3312 (かもい聖書教会)  
Mail: kimikuma1126@gmail.com  
HP: <https://nymissionsasakawa.wixsite.com/support>



④クリスマスコンサートに大いに盛り上がった会衆席  
⑤コンサートを終えて笑顔のメンバーたち



## 楽しい親子クリスマス会

昨年同様、クリスマスに一番近い主日に多くのご家族をお招きするため、12月22日(日)のウェルカム礼拝を「親子クリスマス会」という形で行いました。ゴスペルコンサートに出演した親子のメンバーには、コンサートでも歌った曲「Oh Holy Night」を歌ってもらいました。クリスマスのテーマから聖書の信頼性をお話しし、コンサート同様、ヨハネ3章16節から救いへの招きを行いました。礼拝の部の後は楽しいゲームの時間を持ち、子どもたちはとても楽しんでくれていました。語られた福音が老若男女すべての求道者の内でやがて実を結ぶことを願い祈っています。



親子クリスマス会で賛美する子どもたち

# LMJ(LMI世界宣教会)ホームページを新設しました！

## 「え？リーゼンベラ？」

皆さんがリーゼンベラ・ミッションの働きを紹介する時、こんな風に聞き返されることはありませんか？または、LMJの働きのためにお祈りいただいている時、とても感謝なのですが、「リーゼンベラの・・・」と言い間違えられるのを聞いて、ちょっともどかしく思ったことはないでしょうか？

一人でも多くの方にLMI世界宣教会の働きを知っていただくために、ホームページを新たに作成して公開しました。現在まだ始めたばかりですので、これからコンテンツの充実を図っていきたく願っています。お気づきの点がありましたらご意見お寄せください。またどうぞホームページをご活用くださり、一人でも

多くの祈り手が起こされますようにLMJの働きをお知らせください。そして何と！ホームページからオンラインでの献金もできるようになりました。各種カードがご利用になりますのでお使いいただければと思います。

(田辺 証夫・LMI世界宣教会理事長  
=みなみ野キリスト教会牧師)

LMJホームページ：<https://liebenzell.jp/>



## 理事会便り

- ★感謝：立石尚志協力理事の回復。12月6日(金)LMJ懇談会&C. マシューズ師と交わり[@本郷台]
- ★毎月第一金曜日行われている「LMJ祈祷会」には是非ご参加ください！お問い合わせは事務局まで。
- ★近藤恵医療宣教師：N-ビザ延長のために。またジョイランクーラ・クリスチャン・ホスピタルの必要のためにお祈りください。同刻の祈りにもご参加ください。
- ★笹川雅弘・由利子宣教師夫妻：

単身赴任中の雅弘宣教師の働きのため。由利子宣教師の療養と癒やしのため。たんぽぽミニストリーの祝福のため、人的・経済的な必要が、記録的な円安が続く中でも満たされるように続けてお祈り、お支えください。

★各宣教師を支える会、理事会：宣教師を正しくサポートするために用いられますように。予算作成のため。宣教師志願者が起こされた時の十分な備え。

★ホームページが公開されています(<https://liebenzell.jp/>)。働きが周知され、祈りと支援の輪

が広げられるために用いられますように。

★JOMA、メンバーケアミーティングなどの他団体との働きが祝福されますように。

★世界宣教への思いがある方、ご連絡ください。ともに祈りましょう。

**【祈り】「主はあなたを 行くにも帰るにも／今よりとこしえまでも守られる。」2024年の守りを感謝し、2025年も主と共に歩んでくださいます。感謝します。**

(田辺証夫・LMI世界宣教会理事長)

## LMI世界宣教会 (LMJ)

(LMJ 本部& 会計事務局) ☎226-0003 横浜市緑区鴨居2-29-4(かもい聖書教会気付) ☎&Fax 045-931-3312 E-mail: LMJ@outlook.jp

→ 献金送金の際、「ゆうちょ銀行通帳」から電信振替(ATM)をご利用されると振替用紙より割安で送金できます。

(LMI) <http://www.liebezell.org/>(ドイツ語), [www.liebenzell.ca/](http://www.liebenzell.ca/)(英語) 郵便振替 00110-1-91993「LMI世界宣教会」

[常任理事] 田辺証夫(理事長 [lmijapan.tanabe@gmail.com](mailto:lmijapan.tanabe@gmail.com)) 熊久保公義(副理事長&書記) 村上正道(会計)

グロース・アンドレアス(LMI担当) 小倉泉(Bg) 立石聖美[協力理事] 木島正敏 兵藤陽子 立石尚志 小堀日出春(Voice編集)

[監事] 野村卓一、佐藤陽一 [会計事務] 安藤真里 佐藤かおり